

請求の範囲

- [請求項1] プレゼンテーション資料を記憶するプレゼンテーション資料記憶部と、
前記プレゼンテーション資料記憶部が記憶した前記プレゼンテーション資料に関連した複数の関連語を記憶する関連語記憶部と、
前記関連語記憶部が記憶した前記複数の関連語のそれぞれについて、次に用いることが望ましい1又は複数の関連語である後続関連語に関する情報を記憶する後続情報記憶部と、
会話に含まれる単語を解析し、会話情報を得る用語解析部と、
前記用語解析部が解析した単語が、前記複数の関連語のいずれかかであるか解析する、関連語解析部と、
前記プレゼンテーション資料を表示する表示部と、
前記関連語解析部が解析した関連語である解析関連語に関する情報を用いて、前記後続情報記憶部から前記解析関連語に関する前記後続関連語を選択する後続関連語選択部と、
を有する、プレゼンテーション支援システム。
- [請求項2] 請求項1に記載のプレゼンテーション支援システムであって、
前記後続関連語選択部が選択した前記解析関連語に関する後続関連語を前記表示部に表示させる後続関連語表示制御部をさらに有する、システム。
- [請求項3] 請求項1に記載のプレゼンテーション支援システムであって、
前記プレゼンテーション資料記憶部は、前記プレゼンテーション資料に含まれる各関連プレゼンテーション資料を前記複数の関連語のいずれかと関連付けて記憶し、
前記後続関連語選択部が選択した前記解析関連語に関する後続関連語に関する情報を用いて、前記後続関連語に関連した前記関連プレゼンテーション資料を前記表示部に表示させるための関連プレゼンテーション資料表示制御部をさらに有する、システム。

- [請求項4] 請求項1に記載のプレゼンテーション支援システムであって、
前記関連語解析部が解析した関連語を前記会話情報と関連させて記憶
する使用関連語記憶部をさらに有する、システム。
- [請求項5] 請求項1に記載のプレゼンテーション支援システムであって、
前記複数の関連語には、前記プレゼンテーション資料と関連して用い
てはならない禁忌語を含み、
前記後続情報記憶部は、前記禁忌語と関連した後続関連語である修正
語とを含み、
前記関連語解析部が解析した単語が、前記禁忌語である場合は、前
記表示部に前記修正語を表示させる修正指導部をさらに有する、シス
テム。
- [請求項6] 請求項1に記載のプレゼンテーション支援システムであって、
前記後続情報記憶部が記憶する後続関連語に関する情報は、
前記プレゼンテーション資料に関連する複数の会話に含まれる複数の
関連語の登場順を解析することで更新される、システム。
- [請求項7] 請求項1に記載のプレゼンテーション支援システムであって、
前記後続情報記憶部は、
前記後続関連語に関する情報を複数パターン記憶し、
前記後続関連語選択部は、
前記複数パターンのうちいずれかが選択された場合、前記選択された
パターンに関連する後続関連語を選択する、システム。